

筆記試験 (社会)

【注意】

- (1) 問題冊子が配られても、開いてはいけません。
- (2) 問題冊子は 1 ページから 12 ページまであります。
- (3) 「はじめてください」と言われたら、まず、問題冊子の表紙と解答用紙に、それぞれ受験番号と氏名を書きなさい。
- (4) 答えはすべて解答用紙に書きなさい。
- (5) 語句を答えるときは、漢字で書けるものは漢字で解答しなさい。
- (6) 問題冊子に書きこみをしてかまいません。
- (7) 解答用紙の※印の空らんには何も書いてはいけません。
- (8) 「やめてください」と言われたら、すぐに筆記用具をおき、解答用紙も問題冊子も表を上にして、机の上におきなさい。
- (9) 試験時間は 30 分間です。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

- 1 世界経済フォーラムが公開しているジェンダー・ギャップ指数は、男女の^{ちが}違いから生まれる不平等や格差がどのくらい存在するかを国ごとに示した数値です。昨年6月に発表されたその指数によれば日本は146か国中118位と、まだ男女の平等が進んでいないことが分かります。そこで、あやかさんのクラスでは、グループごとに分かれ、日本のそれぞれの時代で女性がどのような立場で、どのように^{かつやく}活躍したのかを調べました。それらをまとめた以下の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

①グループ

この時代の日本のようすについて、「政治を決める集まりでは、男女に参加の区別はない」と中国の歴史書に書かれています。倭の国では、小国の^{おき}長たちが相談し、a)ある国の女性の【 A 】を王にして、弟がそれを助けたとされています。彼女は、中国の皇帝に使いを送り、おくりものをしたために、皇帝から、「倭の王」の^{しやうごう}称号をもらったともいわれています。こうしたことから、この時代には女性のリーダーが存在したことが分かります。

②グループ

この時代は、中国からさまざまな政治制度を学び、国の体制が整えられました。中国では、男性が政治を動かす伝統があったので、日本もそれをまねたようです。それでも、女性がリーダーになることもあったようです。例えば、女性の推古天皇は、【 B 】を天皇を助ける役職につけ、b)さまざまな改革を進めました。

③グループ

この時代、平城京に都がうつされ、国を治めるための法律もできあがりました。人々は租・【 C 】・庸と呼ばれる税を納めるとともに、役所や寺を建てるために働かされました。なかでも、成人男子は都や九州を守る兵士の役を務めたりしました。c)当時の^{こせき}戸籍を見ると、男女が区分されていることが分かります。また、この時代には、多くの女性天皇が存在したことが知られています。

④グループ

この時代、女性が天皇になることはなくなり、重要な役職は男性貴族が独占していました。【 D 】とその息子の頼通は、娘を天皇のきさきにして天皇の親せきとなり、大きな権力を握りました。また、朝廷で働く女性の中には、政治以外の場面で活躍する人があらわれました。d)例えば紫式部は、現在世界でも読み継がれている文学作品を書きあげました。

⑤グループ

この時代は、それまでの貴族中心の政治から武士が政治の実権を握ることになり、政治において女性が活躍する場面はしだいに限られていきました。それでも活躍する女性がいなかったわけではありません。例えば鎌倉に幕府を開いた源頼朝の妻であった【 E 】は、夫の死後尼将軍と呼ばれ政治の実権を握り、e)幕府の危機を救いました。また、この頃、女性の中には土地を相続したり、地頭として活躍したりする人もいました。

⑥グループ

この時代は、幕府による男性中心の政治が続きました。将軍が大きな力を持って、大名を支配していました。この時代に整えられた【 F 】の制度は、幕府が大名たちに1年おきに領地と江戸の間で行列をつくり行き来することを義務づけるものでした。この行列を大名行列といい、大名にとって大きな負担になりました。そして、大名の妻や子は、江戸の屋敷に暮らし続けることを義務づけられました。それは事実上の「人質」のようなものでした。f)この【 F 】の制度のため、江戸の町には、人口の内わけで「はつきりと目立った特徴」があったといわれています。

問1 文中の空らん【 A 】～【 F 】にあてはまる語を答えなさい。

問2 下線部 a)について、ここでいうある国とは何か、答えなさい。

問3 下線部 b)について、推古天皇の時代に進められた改革について説明しているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 新しい国づくりに役立てるため、唐に使者を送った。
- イ 社会の不安をしずめるために、大きな大仏をつくった。
- ウ 冠位十二階を定め、家柄に加えて能力や功績で役人にとりたてた。
- エ 蘇我氏を倒し天皇を中心とする国づくりをはじめた。
- オ 飛鳥に藤原京をつくり、役人たちを集めた。

問4 下線部 c)について、下の資料は、下総国（現在の千葉県）のある里のある農家の戸籍です。当時の戸籍は各家からの申し出をまとめて作られました。この家は、十四人の大家族でした。この戸籍を読んで、この家族の特徴を答えなさい。また、なぜこのような特徴がみられたのか、その理由を当時の農民の置かれた状況を考えて説明しなさい。

			下総国のある里のある農家の戸籍	養老五年
			戸主 孔王部小山	年四十八歳、正丁
			妻 孔王部阿古売	年五十二歳、丁妻
			妻 孔王部小宮売	年三十八歳、丁女
			男 孔王部忍羽	年二十二歳、正丁 兵士
			男 孔王部忍秦	年七歳、小子
			男 孔王部広国	年五歳、小子
			女 孔王部大根売	年二十七歳、丁女
			女 孔王部古富根売	年十九歳、次女
			女 孔王部若大根売	年十五歳、小女
			女 孔王部刀自売	年三歳、緑女
			女 孔王部小刀自売	年二歳、緑女
			従父妹 孔王部小宮売	年三十八歳、丁女
			従父妹 孔王部宮売	年四十歳、丁女
			姪 孔王部手子売	年三十二歳、丁女

年齢区分	男	女
3歳以下	緑子	緑女
4～16歳	小子	小女
17～20歳	少丁	次女
21～60歳	正丁	丁女
61～65歳	老丁	老女
66歳以上	耆老	耆女

※養老五年は西暦721年である。

正倉院文書より作成（一部修正した）

問5 下線部 d)について、紫式部の作品に関するあとの問いに答えなさい。

- (1) 紫式部の文学作品とは何か、答えなさい。
- (2) この作品は、かな文字で書かれていました。そのかな文字の成り立ちを説明した次の文章の〔 1 〕・〔 2 〕にあてはまる語を答えなさい。

かな文字は、漢字を元に作られました。〔 1 〕は漢字の形をくずし、〔 2 〕は漢字の一部を省略して作られました。

問6 下線部 e)について、この幕府の危機とは何か、次の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 応仁の乱
- イ 承久の乱
- ウ 元寇^{げんこう}
- エ 壇ノ浦^{だんのうら}の戦い
- オ 大化の改新

問7 下線部 f)に関する以下の文章を読んで、【 F 】の制度の影響^{えいきょう}によってできた江戸の町の人口の内わけに関する「はっきりと目立った特徴」とは何であったのか、説明しなさい。

この時代、日本各地に多くの人々が住む都市が発展しました。なかでも大名が住む城のもとにつくられた城下町は全国にあり、武士とその家族が多く住んだといわれています。

江戸の町には、幕府直属の家来とその家族以外に、全国から多くの武士が集まりました。彼らは定期的に領地と江戸の間を、行列をつくり行き来しました。大名の家臣たちは江戸で一年間暮らしましたが、その妻子は領地に残っていました。

また、江戸城や大名屋敷、武家屋敷を維持^{いじ}するためにたくさんの土木工事が行われました。そのため、城や屋敷の設計者をはじめ、大工、石工、運搬業者、瓦職人^{ぼん}、畳職人^{かわら}、建具職人^{たたみ}、武具職人など特別な技術を持つ男性も集まりました。

そして、江戸に暮らす人のために食料や衣料・日用品を売る多くの商人も集まっていました。

2 明治時代から現在の生活の移り変わりと女性の地位の変化について述べた次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

a)明治時代になると、政府は b)四民平等と富国強兵を進めました。1871 年、政府は使節団を欧米に送りました。この使節団は、欧米の政治や社会のしくみ、c)産業、教育、軍事などについて視察しました。使節団の中には、6 歳の【 A 】をはじめ、5 人の女子留学生がいました。【 A 】は 17 歳で帰国し、のちに女子英学塾を設立しました。

1872 年、政府は 6 歳以上の男女すべてに小学校教育を受けさせることを国民の義務とする【 B 】を定めました。しかし、d)1872 年の就学率は、男子 40%、女子 15%でした。その後、就学年齢の女子の 90%以上が通学するようになるのは 30 年以上たってからです。1889 年に制定された【 C 】憲法の下では、女性には選挙権と被選挙権がありませんでした。1898 年、親子や夫婦、家族の関係、財産の相続などを定めた民法が制定されました。男性が「家」の長となって家族を統率する力を持ち、女性は良き妻、良き母となることが幸せであると考えられました。

このような中、「家」を中心とした良き妻、良き母を目指す女性の生き方に疑問を持つ女性が現れました。1911 年、雑誌『青鞥』を創刊した【 D 】は、「元始、女性は実に太陽であった。」で始まる有名な文章を書き、女性自身が持つ才能を十二分に発揮させることを主張しました。その後も女性の参政権を獲得しようとする動きがみられました。大正時代に初めて行われた e)国勢調査（1920 年）によると、働く女性の内わけは、農業 621 万 9000 人、f)せんい産業 112 万 3000 人、家事使用人 65 万 5000 人、料理人 27 万 4000 人、小学校教員 6 万人、その他 7 万人でした。

そして、1941 年からアジア太平洋戦争が始まりました。戦争中、女性をはじめとする一般市民が戦争に巻きこまれました。g)沖縄では住民も巻きこまれる激しい地上戦が行われました。また、h)被爆地では戦後も大勢の人々が原爆の後遺症などで亡くなっています。敗戦後、衆議院議員選挙法が改正され、20 歳以上の男女に選挙権が与えられました。これにもとづいて、1946 年 4 月に行われた衆議院議員総選挙では、39 人の女性議員が誕生しました。同年 11 月 3 日に公布された i)日本国憲法では、憲法第 24 条に家庭生活における個人の尊厳と男女の平等を定めています。

戦後の民法改正で「家」制度は廃止され、女性の多様な生き方が認められるようになりました。しかし、日本の社会では、今でも「家」を中心とした伝統的な価値観が残っています。特に地方の農村では、農作業に加えて、j)女性が家事、育児、介護などを無償（お金が支払われないこと）で行い、長時間働く

ことがあります。そのため、若い女性の中には自分らしさを発揮するため、農村を離れ、都会で進学や就職をする人がいます。現在、k)日本の農村では、耕作放棄地（農作物をつくらなくなり放置される土地）が増えています。

このように、現代においても男女の違いによる不平等や格差があり、女性の立場が男性よりも低く見られたり、女性が社会的な差別を受けたりすることがあります。国際社会でもこのことは問題視されています。1979年、l)国際連合で女子差別撤廃条約が採択されて以降、様々な国で男女の格差をなくすための努力が続けられていますが、課題も多いのが現状です。日本では男女雇用機会均等法などのm)法律が作られ、特に労働に関する分野で男女格差をなくすための努力が今なお続けられています。

問1 文中の空らん【 A 】～【 D 】にあてはまる語を答えなさい。

問2 下線部 a)について、明治時代に関して述べた次の文章の〔 1 〕・〔 2 〕にあてはまる語を答えなさい。

明治政府は、北海道の広大な土地で食料を増産し、石炭などの地下資源や水産資源の確保もできると考えました。そこで、1869年、当時勢力を拡大していたロシアに対抗するため、普段は農地を開拓し、非常時には兵士を兼ねる役割を持つ〔 1 〕を送り、開拓を始めました。その結果、先住民族の〔 2 〕民族は生活の場を失いました。

問3 下線部 b)について、四民平等について述べた文として、あやまっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 身分制の廃止は、政府にとって納税や兵役などの協力を得るために必要であった。
- イ 江戸時代までの身分制を廃止し、天皇の一族を皇族、公家や大名を華族、武士や百姓、町人を平民に改めた。
- ウ 平民に名字（姓）の使用を許可し、職業や移動の自由の制限も廃止した。
- エ 江戸時代の「えた」や「ひにん」などの身分を廃止したが、その後も、職業、結婚、居住地などをめぐる差別が根強く残った。

問4 下線部 c)について、産業に関して述べた次の文章の〔 1 〕～〔 4 〕
にあてはまる語をあとの語群からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

原材料を採掘したり、加工したりして製品をつくり出す産業を〔 1 〕産業といい、主なものに工業があります。日本の工業は、〔 2 〕とよばれる関東から九州にかけての地域に集中しています。1990年代に入ると、賃金のより安いアジアなどの海外へ工場を移したり、〔 3 〕をさけるために海外で生産したりする企業が増え、国内の工場数は以前に比べ減少するという産業の〔 4 〕が見られるようになりました。

<語群>

- | | | |
|--------|--------|----------|
| ア 一極集中 | イ 第一次 | ウ 第二次 |
| エ 第三次 | オ 空洞化 | カ 太平洋ベルト |
| キ 過疎化 | ク 過密化 | ケ 石油危機 |
| コ 工業団地 | サ 貿易摩擦 | シ 首都圏 |

問5 下線部 d)について、明治時代には、なぜ男子と比べて女子の就学率が低いのか、その理由を説明しなさい。

問6 下線部 e)について、国勢調査によると、林業を仕事とする人は、日本では戦後年々減少していることが分かります。日本の林業について述べた文として、あやまっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 戦後の復興や高度経済成長の時期に木材需要が急増し、森林が減少したために働く場所がなくなり、林業を仕事とする人は減少した。
- イ 価格の安い輸入材が大量に使われ、割高な国産材は売れなくなり、林業を仕事とする人は減っていった。
- ウ 燃料として使用する国産材の消費量の増加や価格上昇による輸入材の減少により、木材自給率は上がったが、林業を仕事とする人の合計は増えてはいない。
- エ 林業を仕事とする人の減少により、人工林は手入れが行われなかったため、森林は荒廃し、近年は山崩れや土砂災害が多発している。

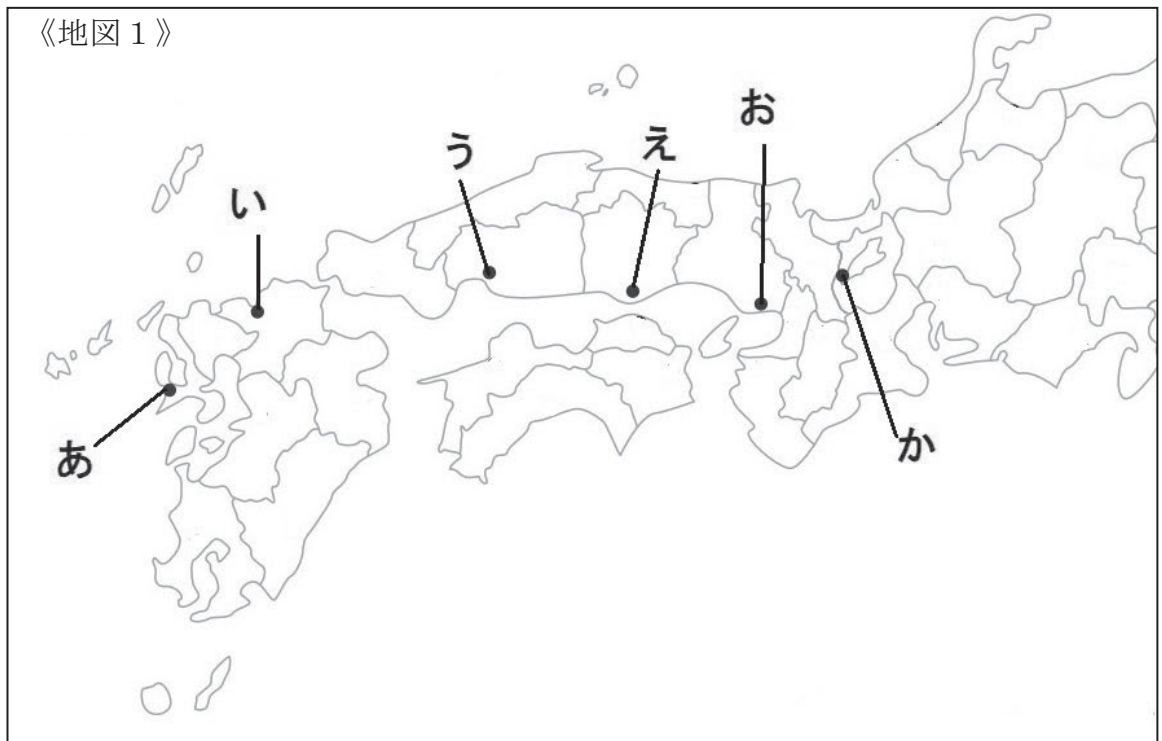
問7 下線部 f)について、次の文章の〔 1 〕・〔 2 〕にあてはまる語を答えなさい。

1872 年につくられた〔 1 〕製糸場は、殖産興業政策をすすめる明治政府が最初に設置した模範器械製糸場です。日本経済は、女性が労働者全体の 60% を占めるせんい産業を中心に展開しました。女性労働者の 80% は、20 歳以下の女性でした。明治時代の終わりの 1909 年には、日本の〔 2 〕の輸出量は世界一になりました。

問8 下線部 g)について、次の文章の〔 1 〕・〔 2 〕にあてはまる語を答えなさい。

現在の沖縄県と〔 1 〕県の奄美群島は、かつて琉球王国として中国や朝鮮半島、東南アジアなどと貿易を行い、独自の文化を築いてきました。しかし、琉球王国は、明治時代には日本の一部に組みこまれました。アジア太平洋戦争末期、激しい地上戦の後、沖縄は〔 2 〕軍の軍政下に置かれました。1972 年に沖縄は日本に復帰しましたが、現在でも、日本にある〔 2 〕軍の基地の 4 分の 3 が沖縄県に集中しています。

問9 下線部 h)について、被爆地の位置を下の《地図 1》のあ～かから 2 つ 選び、記号で答えなさい。



問10 下線部 i)に関する次の文章の〔 1 〕～〔 3 〕にあてはまる語を答えなさい。

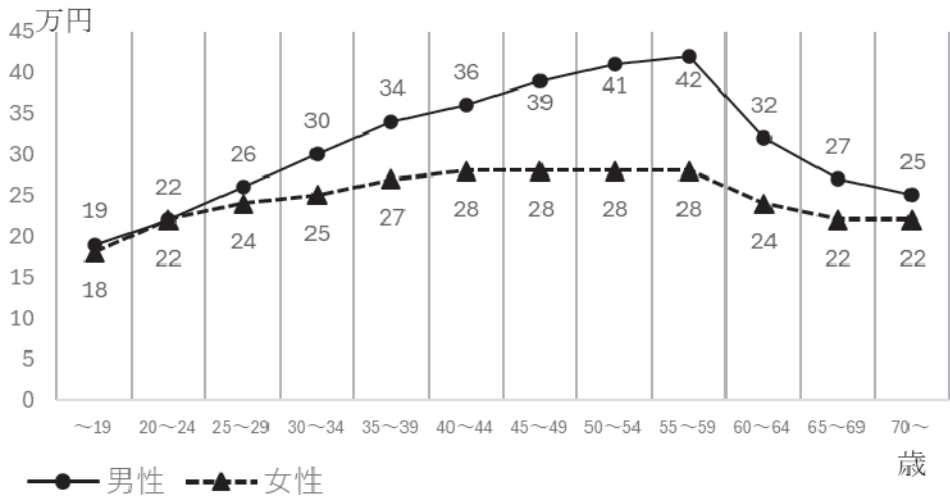
日本国憲法は、国の最高法規であり、憲法に反する法律や条例などを作ることとはできません。日本国憲法の三大原則として「国民〔 1 〕」「平和主義」「基本的人権の尊重」を挙げています。〔 1 〕とは、国の政治を最終的に決定する力のことであり、この力を国民が持っているのです。また、二度と戦争を起こさないという「平和主義」の決意を日本国憲法では〔 2 〕と第9条で明記しています。更に日本国憲法では、基本的人権は「おかすことのできない永久の権利」として保障しています。また、国民一人一人の権利を適切に調整することによって多くの人たちの幸福を実現させることが重要だと考えられており、国民の権利については〔 3 〕に反しない限り最大限尊重すべきであるとされています。

問11 下線部 j)に関するあとの問いに答えなさい。

(1) 《グラフ 1》から読み取れる日本の状況について説明しなさい。

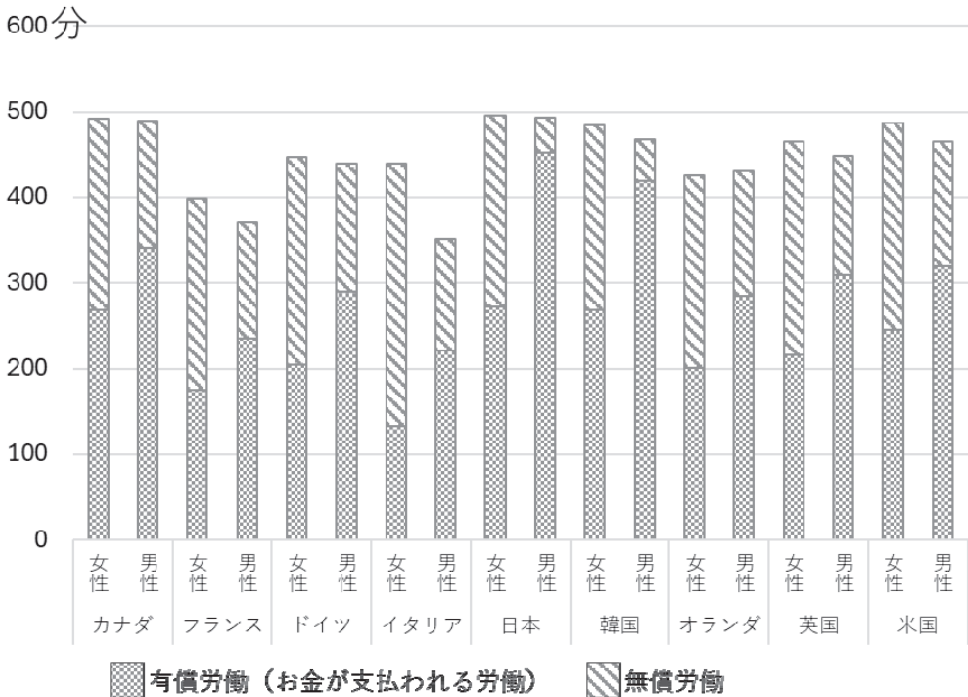
(2) その状況に日本がなっている理由について、《グラフ 2》を参考にしながら、あなたの考えを述べなさい。

《グラフ 1》 日本の年代ごとの男女の一カ月の賃金 (2022年)



厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成

《グラフ 2》 男女の1日あたりの労働時間 (2020年)



内閣府「男女共同参画局資料」より作成

問12 下線部 k)について、なぜ、日本の農村で耕作放棄地が増えているのか、「女性」という言葉を使って、その理由を説明しなさい。

問13 下線部 l)について、すべての子どもの命と権利を守るため、災害や戦争などで被害を受けた子どもたちの援助等の活動を行う国際連合の機関の名称を答えなさい。

問14 下線部 m)について、法律の制定について説明した文として、あやまっているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 法律案を国会に提出する際、衆議院議長でも参議院議長でもどちらに提出しても構わない。
- イ 国会の委員会で審議が行われる際に、その法律に係る分野について専門知識を持っている人を呼んで意見を聞く公聴会が開かれることがある。
- ウ 国会の委員会で審議が行われ、出席している議員の3分の2以上の賛成が得られた法案が本会議に送られる。
- エ 衆議院または参議院で法律を可決するには、本会議において、出席している議員の過半数以上の賛成が必要である。